

名 取 北 高 校 だ よ り



名北の風

令和4年度第6号(2022/11/4 発行)

後期に入りました

10月3日に後期始業式と賞状伝達式を体育館で行いました。3年ぶりのため、どの学年も初めてのことで整列に戸惑う様子もみられました。今後も感染状況を見ながら、「例年通り」に戻していきたいと考えています。



陸上男子 400M 県新人大会4位 東北大会出場

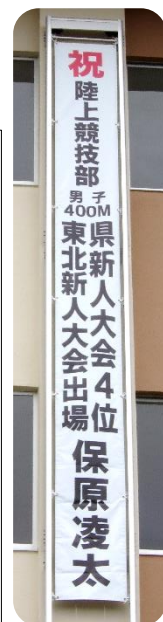
9月に行われた陸上県新人大会において、保原凌太君が400Mで第4位となり、山形県NDソフトスタジアム山形で開催された東北高校陸上競技選手権大会に出場しました。

陸上東北大会に出場して

陸上競技部 保原 凌太（2年・名取第一中出身）

9月28日に山形県で東北新人陸上大会がありました。東北大会は初めての舞台だったので良い結果を残したいと思い、テスト期間でありながらも先生や親にサポートしてもらい、自分なりに練習したつもりでした。しかし、本番は思うようなタイムを出せず、予選敗退という結果で終わってしまいました。

各県大会を勝ち抜いてきた他の選手達のレベルの高さを痛感しました。これから始まる冬季練習では、弱点である後半の走りを改善し、来年の県総体では県大会を確実に突破し、東北大会で上位に入って、目標のインターハイに出場できるように、しっかりと練習したいと思います。



芸術鑑賞会 ～学校寄席 紙工劇落語～

3年ぶりに3学年一堂に会して芸術鑑賞会を実施しました。本校の芸術鑑賞会は、音楽・演劇・古典芸能を順番に取り上げ実施しています。今年度は古典芸能の中から寄席芸能を鑑賞しました。第一部は、桂文治さんによる寄席入門で、落語の歴史から座布団の置き方などの説明を受け、次に「色物」の中から林家二楽さんの紙切り。はさみだけでいろいろなものを創り出す芸に、生徒のみなさんも驚いていました。最後に、桂文治さんによる落語を聞き、お仲入り（途中休憩）。第二部は、落語と紙切りのコラボレーションの紙工劇落語。落語の内容が次々と紙切りの作品で投影され、目でも楽しめる落語でした。



生徒の注文で切った作品



出演者の方々から、色紙をいただきました。

名取駅東地区にぎわい再生計画懇談会に参加して

生徒会 板橋 乙花（1年・名取第二中出身）

今回の懇談会では、名取駅東地区の空き地を活用し、若者が集まる場所を作ることにより、にぎわいを再生するにはどのようにしたら良いかについて話し合いました。全国の都市データを持ってきていたり、落ち着いた堂々と話したりする姿に、とても圧巻され、刺激になりました。普段大学生や社会人の方々と話す機会はあまりないので、充実した時間になったと思います。

今回の反省点を踏まえ、次回の懇談会に活かしていきたいです。この懇談会のことが「広報なとり10月号」市長コラムに取り上げられています。



大切なお話を聞きました 1年先輩講話・3年保健講話

1年生では、総合的な探究の時間に進路探究の一環として、3名の北高卒業生の先輩をお招きして、後輩への講話をいただきました。高校時代の過ごし方や心掛けていたこと、学習や部活動への取り組み、現在の生活などについて、詳しくお話ししていただきました。「今やらなければいけないことがわかった」「部活動を頑張ろうと思った」など、これからの学校生活への指針となった講話でした。



3年生では、母乳育児相談室「まんまはうす」アドバンス助産師・看護師の武者文子先生をお招きし、「デートDV予防講話」を行いました。3-7での講話を全クラスに配信する形式でしたが、どのクラスでも先生のお話に真剣に耳を傾けていました。

保健講話の感想

「男と女では考え方や感じ方が違うので、お互いを尊重しながら生きていくことが大切であり、またSNSの扱い方も注意しなければいけないと改めて感じた。お金の問題や男女の問題、ネット問題はこれからの人生で関わってくる問題なので、自分のこととしてゆっくり時間をかけて考えていくことが大切だと思った。」

「人の心に関わる問題でトラウマになる可能性があるから、専門家でない私たちも他人を傷つけないよう知識を深めておくことが大事だと思った。そして悩みがある時はなるべく抱え込まないように相談して、この講話を通して学んだことや気になったことを自分で調べたいと思う。」



名取市減塩お弁当コンテストグランプリ受賞

名取市の「元気なとり」減塩プロジェクトの一環として「名取市減塩お弁当コンテスト」が開催され、3年生フードデザイン選択者が応募しました。その結果応募33作品中見事グランプリを獲得しました。

名取市減塩お弁当コンテストに参加して

高橋 心羽（3年・増田中出身）

橋浦 公歩（3年・名取二中出身）

私たちは、名取市減塩お弁当コンテストに応募しグランプリを受賞することができました。作品名は「減塩いんどり中華弁当」です。このお弁当は、野菜を豊富に使いながら、彩りも良く、名取産の食材も使い、減塩にもなっています。私たちの考えたお弁当によって、地域の人々が健康について考えるきっかけになればいいなと感じました。



宮城県高等学校家庭クラブ連盟研究発表会に参加して

樋口 眺基（1年・岩沼中出身）

松内 佑月（1年・増田中出身）

私たち家庭クラブ委員会は、10月27日に宮城県高等学校家庭クラブ連盟研究発表大会に参加しました。家庭クラブ委員会では、「グリーンコンシューマーになろう」というテーマで研究を続けてきました。学校前の花壇に綿花を育てることやアンケートをとったりすることで、「グリーンコンシューマー」＝“環境を大切にする消費者”を育てる活動をしてきました。大会では優秀賞をいただきました。これからもグリーンコンシューマーとして活動を続けていきたいと思っています。



育てた綿花の前で

名北祭の収益を寄附しました

9月に行われた名北祭の売り上げ金の一部（44,926円）を、名取市社会福祉協議会へ義援金として寄附しました。



ボランティア活動

閑上地区中央緑道の集草作業に、急な募集にも関わらず約30名の生徒が参加してくれました。



11月行事予定 5日(土)1・2年記述模試 9日(水)後期生徒総会・カウンセリング

15日(火)2年修学旅行説明会・進路ガイダンス 16日(水)カウンセリング 24日(木)カウンセリング

25日(金)～30日(水)後期中間考査